

累積報告数・累積定当り報告数、疾病、都道府県別

2018年28週(07月09日～07月15日)

2018年07月19日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	355	0.07	2194	0.70	2121	0.68	6971	2.22	14782	4.71	846	0.27
山梨県	2	0.05	3	0.13	17	0.71	28	1.17	94	3.92	3	0.13
中北	-	-	2	0.25	13	1.63	7	0.88	46	5.75	2	0.25
中北峡北	2	0.25	1	0.20	-	-	13	2.60	17	3.40	1	0.20
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.00	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	4	0.80	7	1.40	26	5.20	-	-
<b>【警報レベル(開始～終息)】</b>	<b>30～10</b>				<b>3～1</b>		<b>8～4</b>		<b>20～12</b>		<b>7～4</b>	
<b>【注意報レベル】</b>	<b>10</b>										<b>4</b>	

2018年28週(07月09日～07月15日)コメント

急性出血性結膜炎の報告数が中北保健所峡北支所管内で警報レベルとなりました。急性出血性結膜炎はエンテロウイルスによる激しい出血症状を伴う結膜炎です。また、流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。ともに、ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

いわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患である、咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナの報告数が多くなっています。感染予防のため、手洗い、うがいを励行しましょう。

【今週の警報】:急性出血性結膜炎(中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年28週(07月09日～07月15日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.92 / 定当
ヘルパンギーナ	1.63 / 定当
手足口病	1.33 / 定当
流行性角結膜炎	1.22 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.17 / 定当

全国集計(2018年28週(07月09日～07月15日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.71 / 定当
ヘルパンギーナ	2.42 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.22 / 定当
手足口病	2.09 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年28週(07月09日～07月15日))

感染性胃腸炎	中北	5.75 / 定当
ヘルパンギーナ	中北峡北	2.80 / 定当
手足口病	富士・東部	2.20 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	5.00 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	2.60 / 定当





2018年28週(07月09日～07月15日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	78	0.16	1	0.00	7	0.01
山梨県	1	0.10	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】